



平成17年7月26日

各位

会社名 株式会社メディビック
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号2369:東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 川井隆史
(Tel: 03-5510-2407)

本日の日本経済新聞の報道について

~ JPG コンソーシアムからの受注開発実績を活かした支援システムについて ~

当社は JPG コンソーシアム (国内製薬企業 11 社によるコンソーシアム) において、臨床薬理試験における相関解析とデータベース構築を担当し、統計学的手法、クラスタリング、HeatMap などの手法を用いて、市販薬 (アスピリン) の臨床効果と遺伝子多型との関係の検証を行いました。現在、この仕組みを生かした情報システムの開発の受託を目指しております。

当社は創業時より、副作用のない患者ごとに最適な投薬を行うテーラーメイド創薬^Rの支援を行ってきました。この情報システムにより、患者の遺伝子データから、薬の効果、副作用の有無を確認するファーマコゲノミクス (薬理ゲノム学) 分野の分析において、大幅な効率化が図れる想定をしております。

なお、当社平成 17 年 12 月期 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日) における当期業績見通しに与える影響については現状では軽微と考えております。

< 当サービスについてのお問い合わせ >

(株)メディビック 事業推進本部

担当 喜多見 (きたみ)

電話 03-5510-2313

Fax 03-5510-2312

< JPG コンソーシアムの概要 >

設立 : 2004 年 7 月

参加各社 : 大塚製薬、三和化学研究所、塩野義製薬、住友製薬、千寿製薬、大日本製薬、タカラバイオ、武田薬品工業、田辺製薬、藤沢薬品工業、日立製作所

研究テーマ : 日本人におけるアスピリン抵抗性とその原因遺伝子多型の検討

以上